

エプソンのスマートチャージ

プリンターから始める 脱炭素社会の実現



*写真はLM-C6000に増設2段カセットユニット・P1, G3ファクスボードを装着



*写真はLX-10050MF

お使いのレーザープリンターを
エプソンのスマートチャージに換えることで、

**CO₂
排出量**

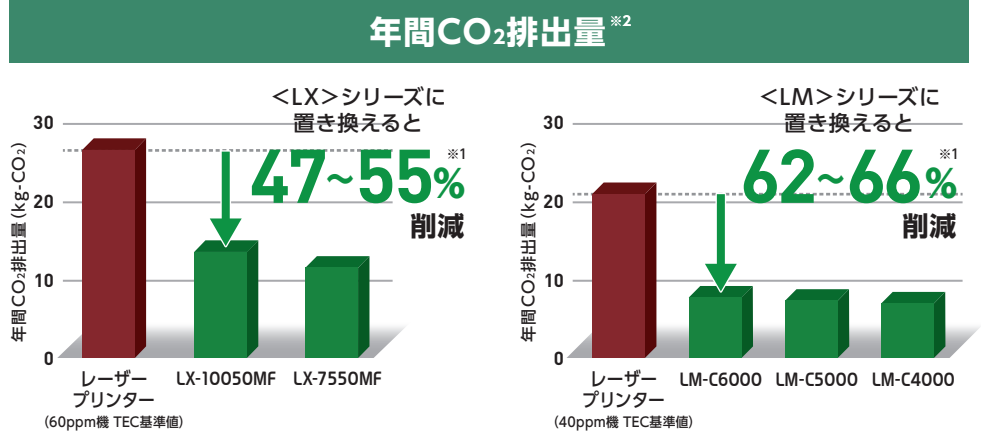
47%以上削減!

※1

低消費電力量だから CO₂排出量も抑えられる

優れた省電力性能だから、エプソンのスマートチャージに換えることで、レーザープリンターに比べ消費電力量、そしてCO₂排出量を47~66%※1削減することも可能です。

詳細は
こちら >



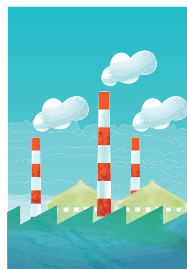
レーザープリンターから<LX>シリーズに換えて5年間使用することで 実現される環境貢献



たった1台換えるだけで

5年間の削減電力量

135.98kwh ※3
削減



CO₂量なら

約**63kg** ※2

削減電力量で削減できたCO₂総量は約63kgになります。



杉の木なら

約**7本** ※4

削減電力量は、杉の木約7本分が年間に吸収するCO₂に相当します。

※1: エプソンのスマートチャージ対応A3複合機各機種のTEC値とENERGY STAR®画像機器基準Version3.0にて定められたTEC基準値で比較した場合の削減比率。(<LX>シリーズは60ppm機、<LM>シリーズは40ppm機のTEC基準値と比較) ※2: CO₂排出量は、環境省の「算定・報告・公表制度」における算定方法「排出係数一覧」に掲載の算定方法(電気使用量×単位使用量当たりの排出量)を用い、「令和3年提出用」に掲載の係数(代替値0.000470t-CO₂/kWh)を使用し算出。 ※3: 削減電力量の算出方法: ENERGY STAR®画像機器基準Version3.0にて定められた60ppm機のTEC基準値と、同基準の測定方法に基づきエプソンで算出したLX-10050MFのTEC値との差を算出。 ※4: 杉の木のCO₂吸収量は、林野庁の2015年2月公開資料に基づき、杉1本あたり8.8kg-CO₂に換算。

選べる機種と選べるプラン エプソンのスマートチャージ

<LM>シリーズ

誰でも、どんなオフィスでも、使いやすく。



詳細はこちら

印刷速度 ^{※1}	オール・イン・ワンプラン					
	基本使用料金(月額) ^{※2}	基本印刷枚数 ^{※3}		超過従量料金(/枚)		
		基本モデル 契約年数5年	モノクロ	カラー	モノクロ	カラー
LM-C6000	47,000円(税別)	5,200枚	2,800枚	1.5円(税別)	5.0円(税別)	
LM-C5000	41,000円(税別)	4,500枚	2,300枚	1.5円(税別)	5.0円(税別)	
LM-C4000	35,000円(税別)	3,700枚	1,900枚	1.5円(税別)	5.0円(税別)	

給紙枚数	標準	最大	ファーストプリント ^{※6} (カラー/モノクロ)	LM-C6000	LM-C5000	LM-C4000	消費電力	190W ^{※7} 以下
	2,350枚 ^{※4}	5,850枚 ^{※5}		6.1秒	6.7秒	7.6秒		

<LX>シリーズ

別次元のスピードで、徹底的に効率を上げる。



詳細はこちら

印刷速度 ^{※1}	オール・イン・ワンプラン					
	基本使用料金(月額) ^{※2}	基本印刷枚数 ^{※3}		超過従量料金(/枚)		
		基本モデル 契約年数5年	モノクロ	カラー	モノクロ	カラー
LX-10050M	77,000円(税別)	13,000枚	7,000枚	0.8円(税別)	3.0円(税別)	
LX-10050MF (ファクスモデル)	79,200円(税別)					
LX-7550M	55,000円(税別)	7,000枚	3,000枚	1.0円(税別)	3.6円(税別)	
LX-7550MF (ファクスモデル)	57,200円(税別)					

給紙枚数	標準	最大	ファーストプリント ^{※10} (カラー/モノクロ)	LX-10050MF	LX-7550MF	LX-6050MF	消費電力	320W ^{※11} 以下
	2,550枚 ^{※8}	6,050枚 ^{※9}		6.2秒	7.0秒	7.6秒		

※1:A4横片面の場合。●測定基準:ISO/IEC24734●測定データおよび測定条件につきましては、エプソンのホームページをご確認ください。※2:中途解約の場合は解約金が発生します。(中途解約金額:中途解約日からサービス期間満了日までの残契約月数×基本使用料金×90%+法令所定の消費税等額となります。)※3:枚数のカウントは片面印刷で1枚となります。用紙サイズにかかわらず同じ片面1枚としてカウントします。両面印刷の場合は2枚としてカウントします。※4:オール・イン・ワンプランの場合、カウンター・チャージプランの場合カセット2段モデルのため、1,250枚が標準です。2,350枚でご利用の場合は、増設2段カセットユニット・P1が必要です。※5:オール・イン・ワンプランの場合は、別途オプションの大容量給紙ユニット・P1の契約が必要です。カウンター・チャージプランの場合は、本体に増設2段カセットユニット・P1、大容量給紙ユニット・P1の購入が必要です。※6:1枚目の印刷時間算出条件(レディー時からのFPOT算出条件)●測定基準:ISO/IEC17629 ●印刷用紙:A4普通紙 ●印刷品質:標準 ●ISO/IEC24734"Office Category Test"のMicrosoft® Word,Microsoft® Excel®,PDFファイル(各4ページ)の第1ページを指定して片面印刷した時の、印刷開始ボタンを押してから用紙排出までの時間を算出、各ファイルの印刷時間を平均換算した値。お客様がお使いのパソコン/アプリケーション/印刷データなどによって印刷スピードが変わることがございます。※7:LM-C6000、本体のみの最大消費電力値です。(用紙カセット2段時)※8:フロントカセット:最大2,400枚、手差しトレイ:最大150枚。※9:標準+大容量給紙ユニット。※10:1枚目の印刷時間算出条件(レディー時からのFPOT算出条件)●測定基準:自社基準●印刷用紙:A4普通紙●印刷品質:標準●ISO/IEC 24734"Office Category Test"の Microsoft® Word, Microsoft® Excel®,PDFファイル(各4ページ)の第1ページを指定して片面印刷した時の、印刷開始ボタンを押してから用紙排出までの時間を算出、各ファイルの印刷時間を平均換算した値。お客様がお使いのパソコン/アプリケーション/印刷データなどによって印刷スピードが変わることがあります。ステープルフィニッシャー・P2装着時、印刷速度が低下します。※11:LX-10050MFシリーズ、本体のみの最大消費電力値です。*本媒体上の他者商標の掲掲先は、エプソンのホームページをご確認ください。

エプソン販売株式会社

(2023年7月3日現在)

製品の詳しい情報は、カタログまたはWebで!

!お求め・ご相談は下記まで

エプソンのホームページ epson.jp

エプソン

